

地域の NPO 団体等が抱える困りごとを解消することで、子ども領域の社会課題の解決を促進する、という仕組みを私たち浜松こども基金が中心となってつくっていきます。地域の個人や企業のみなさんからご協力いただく寄付や人材と、浜松市内で展開する寄付付き商品の売上を使い、しかるべき団体へ多面的・継続的な支援を行います。



○ 取り組む課題

経済的困窮、学習・体験機会格差、DV、ヤングケアラー、いじめ、不登校、病気、障がい。困難を抱える子どもは数多く、抱える困難は多様化しています。

そのような現状に対し、地域の様々な個人・団体が子どもたちのために活動しています。しかしながら支援活動の現状は厳しく、資金不足、人材不足、ネットワーク不足、発信力不足といった困りごとを抱えながら活動をしている団体がほとんどです。

私たちは、継続的な助成を中心に、ボランティア人材の提供、ネットワーク構築機会の提供、団体に代わる発信活動を行うことで、支援団体の活動を全面的にバックアップしていきます。

このような仕組みを築き上げ、広げていくには多くの仲間の存在が不可欠です。多くの方に様々な形で関わっていただき、みんなの手で浜松子ども基金を形作り、広めていきたいと考えています。

○ 資金の使い道

寄付金は浜松市で支援活動を行う団体への助成金、団体間のネットワーク構築のための交流会開催等に充てさせていただきます。浜松こども基金は NPO 法人 Re Frame 内の一事業となりますが、組織外のボードメンバーと共に基金設立に向けて活動している団体です。

○ 活動内容

- 助成事業、人材提供、情報発信、ネットワーク

○ 代表メッセージ（山田 大記 氏）

生まれ育ったこの大好きな浜松のためにできることを考えたとき、支え合いの温かさを未来に繋ぎたいと思いました。他者との関わり合いが希薄になりつつある現代社会において、「困ったときはお互い様」互いに支え合える仕組みを作り、この街に残していきたいと思っています。みんなの力を合わせて、子どもたちの未来を守りましょう。皆さんもぜひ仲間に加わってください。



これまでに、540 名以上の個人から合計 1,000 万円以上のご寄付をいただきました。